

目標
4

香り高い地域文化と心豊かな人を育むまち

少子高齢化や高度情報化、国際化の進展など、社会状況が大きく変化している中、これからの時代をたくましく生き抜く基盤となる確かな学力を身に付ける教育や、生命を大切に、他者を思いやり、お互いに助け合う心を育てる教育が必要です。また、市の貴重な財産である伝統文化・芸能や文化財を後世に継承するため、多くの市民が文化・芸術に触れる機会の創出、文化財や歴史資料の収集、調査、デジタル技術による保存、活用を図ります。

生涯にわたり心身ともに健康な生活を送るため、スポーツを通じて体力や社会性を養うため、年代、運動能力等に応じたスポーツ活動の推進、スポーツに親しむための環境整備、スポーツコミッションを活用した一流アスリートなどとのスポーツ交流活動を進めます。

子どもから大人までそれぞれのニーズに合った学習の機会や場を提供し、自主的な学習活動の支援を行うなど、人材発掘や地域の活性化を図ります。また、これからの郡上を考え行動し、郡上市に誇りを持ち、ふるさとを愛する心を育む教育を子ども世代から行い、地域社会を担う人材として育てていく「郡上学」を推進します。

方針1

確かな学力と豊かな心をもった「郡上人」を育てます

施策

- ①学校教育の充実
- ②安心して学べる教育環境づくり
- ③青少年の健全育成
- ④学校と地域の連携

方針2

市民が地域文化に触れる機会を広げます

施策

- ①文化・芸術活動の充実
- ②伝統文化・芸能の継承支援
- ③文化財等の保護・活用

方針3

スポーツに参画できる環境づくりを進めます

施策

- ①ライフステージに応じたスポーツ活動の推進
- ②スポーツ活動の支援
- ③スポーツツーリズムの推進

方針4

生涯学習の充実を図り地域を担う人材育成の機会を広げます

施策

- ①公民館活動の充実
- ②生涯学習の拡充
- ③読書活動の推進

方針5

郡上のこれまでと今を学び、郡上のこれからを考え行動する「郡上学」を推進します

施策

- ①総合的な郡上学の推進
- ②「子どものための郡上学」の実践

方針1

確かな学力と豊かな心をもった「郡上人」を育てます

分野 方針 施策 4-1-1 【施策1】	現状と課題 ●新学習指導要領では、児童生徒が生涯にわたり自ら進んで学び続ける資質・能力を育てるために「主体的・対話的で深い学び」の視点に立った授業改善が求められています。	目指す姿	●子どもたちが、仲間との対話により考えを深めたり、問題解決に取り組んだりしながら主体的な学びを楽しんでいます。		
学校教育の充実	指標	項目	単位	現状値 (R1)	目標値 (R7)
		自分の考えを深めたり、広げたりすることができると思う児童生徒の割合 (全国学力・学習状況調査)	%	小 79.6 中 83.4	小 85.0 中 85.0
分野 方針 施策 4-1-2 【施策2】	現状と課題 ●少子化により児童生徒数が減少傾向にあります。学校規模の適正化を図り、学力と社会性をバランスよく育成できる教育環境を整備する必要があります。	目指す姿	●適正な規模の集団で学べる環境が整い、子どもたちが安心して学校生活をおくることができます。		
安心して学べる教育環境づくり	指標	項目	単位	現状値 (R1)	目標値 (R7)
		学校に行くのが楽しいと思う児童生徒の割合 (全国学力・学習状況調査)	%	小 85.5 中 80.4	小 87.5 中 87.5
分野 方針 施策 4-1-3 【施策3】	現状と課題 ●青少年の社会的孤立が懸念されており、地域ぐるみで青少年を育成する取り組みを推進することが求められています。	目指す姿	●家庭・学校・地域の連携による地域ぐるみの青少年育成活動が活発化し、たくましく心豊かな青少年が育成されています。		
青少年の健全育成	指標	項目	単位	現状値 (R1)	目標値 (R7)
		地域の行事等に参加している児童生徒の割合 (全国学力・学習状況調査)	%	小 86.6 中 73.1	小 87.0 中 80.0
分野 方針 施策 4-1-4 【施策4】	現状と課題 ●「地域とともにある学校づくり」を推進する中で、地域全体で未来を担う子どもたちの成長を支える仕組みづくりが求められています。	目指す姿	●学校・保護者・地域住民が協働した取り組みが進み、「地域とともにある学校づくり」という意識が広がっています。		
学校と地域の連携	指標	項目	単位	現状値 (R1)	目標値 (R7)
		学校と地域コーディネーターによる地域と連携した活動数 (年間)	回	-	78



施策1

学校教育の充実

子どもたちが、これからの時代をたくましく生き抜くためには、確かな学力を身に付けるとともに豊かな人間性を育てることが重要です。新学習指導要領では、児童生徒が生涯にわたり自ら進んで学び続ける資質・能力を育てるために「主体的・対話的で深い学び」の視点に立った授業の工夫・改善が求められています。このため、教職員の資質・指導力の向上や学習環境の整備を進めることで、学校教育の充実を図ります。

【主な取り組み】

重点	取り組み	主な内容	担当課
	教職員の指導力を高める研修の実施	○新学習指導要領に基づいた教職員研修の実施 ○ICTを活用した教育推進のための研修の実施 ○児童生徒への指導力を高めるため、より有効な指導方法を広める、市の指定研修校を指定	学校教育課
子	児童生徒の個性を伸ばせる機会の充実	○新学習指導要領による英語教育の充実 ○オールイングリッシュデーの実施 ○GIGAスクール構想の推進 ○プログラミング教育の推進 ○ふるさと体験学習の実施	学校教育課
子	幼保、小中学校及び高校の一貫した教育の推進	○幼稚園・保育園・認定こども園と小学校との連携強化（再掲） ○幼稚園・保育園の運営及び認定こども園化の推進（再掲） ○白鳥中学校と郡上北高等学校の連携型中高一貫教育の推進 ○郡上学を中心としたふるさと教育の充実 ○小学校、中学校、高校とつながる連携したキャリア教育の実施	学校教育課 児童家庭課
子	キャリア教育の推進	○地域に根差した職業教育の推進 ○市内高等学校学科新編成の成果調査とキャリア教育のあり方の研究	学校教育課 商工課

施策2

安心して学べる教育環境づくり

本市では、これまでも自他の命を大切にすることを育む教育、そして自他を尊重する人権感覚の育成を図る教育を進めてきました。しかし、社会では依然、生命や人権を軽んじた事件やいじめによる自殺等、悲しい事件がなくなりません。これからも「命」と「人権」を尊重する教育を続けるとともに、多様化、複雑化する子どもや家庭の悩みなどに寄り添いながら、子どもたちの成長・自立を支えていく教育環境づくりを進めます。

また、子どもたちの学習環境の向上を図り、学校の統合計画に基づいた学校施設の適正化及び適正な維持管理、改修計画の策定を進めます。

【主な取り組み】

重点	取り組み	主な内容	担当課
	命と人権を尊重する教育の実践	○命のカリキュラム構想に基づく生命尊重の教育の推進 ○子どもと教師が共に人権について考え、より大切にする学校づくりの取り組み	学校教育課
子地	就学支援の充実	○経済的理由により就学困難な状況にある高校生や大学生等のための奨学金貸付及び教育ローン利子補給の実施 ○要保護・準要保護児童就学支援（学用品費、給食費などの一部補助） ○障がい児教育を必要とする家庭への支援 ○公共交通機関を利用する児童生徒に対する通学費助成	教育総務課 学校教育課
	教育相談体制の充実	○いじめや不登校等に対応するための相談員の配置やスクールカウンセラーとの連携 ○マイサポーター制度（担任に限らず、子どもが自ら選んだ先生に相談できる体制）による組織的な教育相談 ○適正な就学先とつながる相談支援（特別支援教育）	学校教育課
子	安心して過ごせる環境づくり	○小規模化に対応した学校体制づくり ○学校の統合計画に基づいた学校施設の適正化及び適正な維持管理、改修計画の策定 ○新型コロナウイルス感染症対策の実施	教育総務課

施策3

青少年の健全育成

学校や家庭、地域など社会全体で、新しい時代を切り拓く心豊かでたくましく生きる子どもたちを守り育てることが重要です。青少年の健やかな成長を図るため、生まれてきたことに感謝し、生命の大切さや他者を思いやる心を育むとともに、安心して子育てや家庭教育を行うことができるよう、地域ぐるみの取り組みを推進します。

【主な取り組み】

重点	取り組み	主な内容	担当課
	青少年健全育成の推進	<ul style="list-style-type: none"> ○【協】地域での健全育成の推進（地域社会の担い手となる青少年リーダーの育成等） ○有害環境等に対応する教育の充実（情報モラル教育の実施、消費者教育、薬物乱用防止等） ○【協】地域ぐるみの児童生徒の安全確保（登下校時等の見守り・地域のおじさん おばさん運動や見守り等の巡回活動の実施） 	社会教育課 学校教育課
	「いのち」の大切さを学ぶ体験学習の充実	<ul style="list-style-type: none"> ○中学生を対象とした、赤ちゃんふれあい体験の実施 	児童家庭課 健康課 学校教育課 社会教育課
	家庭教育への支援	<ul style="list-style-type: none"> ○家庭教育学級の開催 ○幼児に対する「いのち」の学習の実施 ○子育て読本「ひなたぼっこ」の活用 	社会教育課 健康課

施策4

学校と地域の連携

子どもたちの未来の創造に向けて、学校と地域がパートナーとして連携・協働による取り組みを進めていくためには、学校と地域住民等が「地域でどのように子どもたちを育てるのか」「何を実現していくのか」という目標やビジョンを共有することが重要です。

学校運営に保護者や地域の住民が参画し、地域課題やこれからのビジョンを共有することができるコミュニティ・スクールの仕組みの中で、学校と地域住民等がこれまで以上に力を合わせて学校の運営に取り組むことで「地域とともにある学校」づくりを進めます。

【主な取り組み】

重点	取り組み	主な内容	担当課
	コミュニティ・スクールの推進	<ul style="list-style-type: none"> ○コミュニティ・スクール（学校運営協議会制度）の導入 ○地域の声を生かした9年間の小中一貫教育の実施 	社会教育課 学校教育課
	地域学校協働活動の推進	<ul style="list-style-type: none"> ○地域学校協働活動制度の構築 ○地域学校協働活動推進員の育成 ○公民館等各種団体との連携 	社会教育課 学校教育課

関連する個別計画

- 第2次郡上市教育大綱
- 郡上市教育振興基本計画（第3期）

方針2

市民が地域文化に触れる機会を広げます

分野 方針 施策 4-2-1 【施策1】 文化・芸術活動の充実	現状と課題	●文化・芸術活動に携わる人が減少しているため、交流や発表の場の提供などの支援による活動の活性化が必要です。	目指す姿	●市民が文化・芸術活動に参加し、活発な芸能発表や多彩な芸術作品が生まれる文化の香り高いまちとなっています。	
	指標	項目	単位	現状値 (R1)	目標値 (R7)
		市文芸祭に出品される市民の作品数 (年間)	作品	2,983	3,200
	現状と課題	●先人から連綿と受け継がれてきた地域固有の文化を次代へとつなげていくため、「古今伝授」や「白山文化」などを活用した文化伝承や文化施設のさらなる活性化が求められています。	目指す姿	●地域資源を活用した取り組みが広く展開されることで、地域文化に理解を深め、文化に親しみ、文化を大切にしている市民が増えています。	
	指標	項目	単位	現状値 (R1)	目標値 (R7)
		短歌大会や短歌を学ぶ教室の参加者数 (年間)	人	551	750
分野 方針 施策 4-2-2 【施策2】 伝統文化・芸能の継承支援	現状と課題	●地域に伝わる歴史・伝統文化、民俗芸能等は、少子高齢化による継承者不足が深刻な問題となり活動の継続が困難であることから、新たな人材の確保が必要です。	目指す姿	●地域の魅力ある歴史・伝統文化や民俗芸能等を次世代へ継承する担い手が生まれています。	
	指標	項目	単位	現状値 (R1)	目標値 (R7)
		市民が歴史・伝統文化等を学ぶ講座数 (年間)	講座	8	20
分野 方針 施策 4-2-3 【施策3】 文化財等の保護・活用	現状と課題	●市内の文化財や歴史資料は所有者の高齢化等により維持が困難になってきていることから、次世代への継承のための調査研究やデジタル技術等を活用した資料収集が必要です。	目指す姿	●計画的な取り組みにより文化財や歴史資料の散在が食い止められ、適正な保存と積極的な活用が行われています。	
	指標	項目	単位	現状値 (R1)	目標値 (R7)
		インターネット上のアーカイブでの公開資料データ数 (時点)	点	-	250



施策1

文化・芸術活動の充実

市民がこれまで育んできた多様な文化・芸術活動を今後も広く促進するため、交流や発表の場の提供により自発的な活動を支援するとともに、多くの市民が文化・芸術に触れる機会を創出します。また、特色ある歴史文化（古今伝授、白山文化、円空仏等）を活用し、イベントや講座の開催、文化施設による地域文化の情報発信を推進します。

【主な取り組み】

重点	取り組み	主な内容	担当課
	市民の文化・芸術活動の支援	○市文芸祭や美術展、合唱祭の開催 ○【協】文化協会と連携した文化芸術活動の地域での成果発表会の開催	社会教育課
経子	「歌のまちづくり」の推進	○東氏入部800年・古今伝授550年記念事業の開催及び歌に関連する事業の継続 ○市内の小中学校における短歌学習の実施と、指導教員の研修会の開催 ○短歌に興味をもつ児童を対象とした、短歌道場ジュニアの部の開催	社会教育課 学校教育課
経子	地域に纏わる歴史文化の活用	○白山文化PRパンフレット「くくるをめぐる」を活用した白鳥町北部地域周遊プランの周知 ○円空仏から伝わる円空の「こころ」を学び伝える展示会の開催	社会教育課

施策2

伝統文化・芸能の継承支援

少子化や高齢化、社会生活の変化により後世への継承が危ぶまれている伝統文化、民俗芸能等を継承するため、担い手づくりとして小中学校でのふるさと学習や公民館講座での学習を実施します。また、伝承団体に対して継承活動を支援するとともに、踊りの講習会の開催、民俗芸能等の調査、デジタル技術による記録保存を推進します。

【主な取り組み】

重点	取り組み	主な内容	担当課
子	伝統文化・芸能等の学びや発表の場の提供	○小中学校でのふるさと学習による伝統文化・民俗芸能の継承支援 ○地域ぐるみで伝統文化等を継承するため、公民館講座等による学習活動の推進	社会教育課 学校教育課
経	地域に伝承される民俗芸能等の継承活動の推進	○祭礼や民俗芸能等の調査、デジタル技術による記録保存の推進 ○郡上おどりや拝殿踊りなど民俗芸能の継承のための講習会の開催 ○指定無形民俗文化財の継承活動に対する支援	社会教育課 観光課

施策3

文化財等の保護・活用

市内の文化財や歴史資料を次世代へ継承するため、郡上市歴史資料館での資料収集、調査、デジタル技術による保存、活用を推進し、文化財の管理や修理等への支援を行うとともに、史跡、民俗芸能に対しては調査委員会による調査を行います。また、「郡上八幡北町伝統的建造物群保存地区」では建物の修理修景を継続し、伝建地区の活性化につながる普及啓発や、伝統的建造物の活用を行います。こうした文化財の保存、活用を総合的に行うため、文化財保存活用地域計画を策定します。

【主な取り組み】

重点	取り組み	主な内容	担当課
経	文化財の調査、研究及び保存活用	○篠脇城跡・東氏館跡総合調査の実施 ○「白鳥の拝殿踊」の民俗調査の実施 ○埋蔵文化財包蔵地の分布調査の実施 ○文化財保存活用地域計画の策定	社会教育課
地	伝統的建造物群保存地区（伝建地区）の維持	○修理・修景支援 ○伝建地区における防災面の強化 ○郡上八幡まちなみ交流館における伝建地区の普及啓発	社会教育課 都市住宅課
	資料の保存活用・市史の編纂	○歴史資料の収集保管 ○歴史・文化資料の調査研究 ○歴史資料館における調査成果として、企画展の開催、館報の発行、市史発行に向けた編纂作業の実施	社会教育課

関連する個別計画

- 第2次郡上市教育大綱
- 郡上市教育振興基本計画（第3期）
- 郡上市歴史的風致維持向上計画
- 郡上八幡北町伝統的建造物群保存地区防災計画
- 八幡城保存活用計画

方針3 **スポーツに参画できる環境づくりを進めます**

分野 方針 施策 4-3-1 【施策1】 ライフステージに応じたスポーツ活動の推進	現状と課題	●スポーツ活動に取り組む市民の割合は、やや増加傾向にありますが、30代から50代のスポーツ実施率が低くなっていることから、要因を把握した上で、すべての世代がスポーツに取り組みやすい環境を整える必要があります。	目指す姿	●スポーツに親しむきっかけづくりや、各世代のニーズ、ライフスタイルに合ったスポーツ活動の展開により、市民が健康でいきいきとした生活を送っています。	
	指標	項目	単位	現状値 (R1)	目標値 (R7)
		週1回以上スポーツ活動をする市民の割合 (まちづくりアンケート)	%	34.9 (R2)	50.0
分野 方針 施策 4-3-2 【施策2】 スポーツ活動の支援	現状と課題	●スポーツ少年団やクラブ等の競技団体では、団員数の減少に伴う活動の縮小や休止、競技に精通した指導者の減少が顕在化しており、競技団体の活性化や指導者の発掘・確保・育成に向けた支援が必要です。	目指す姿	●競技種目や団体を選択できる環境と、充実した指導体制のもと、競技力が高く活発なスポーツ活動が展開されています。	
	指標	項目	単位	現状値 (R1)	目標値 (R7)
		小中学生の少年スポーツ団体への加入率 (時点)	%	65.6	68.5
分野 方針 施策 4-3-3 【施策3】 スポーツツーリズムの推進	現状と課題	●まちづくりアンケートによると、スポーツをすることや観ること、支えるといったスポーツ活動に参画する市民の割合が17.7%と低いため、スポーツの価値や魅力を感じることが出来る機会を提供し、スポーツへの関心を高める必要があります。	目指す姿	●スポーツをすることや観る機会、スポーツ活動を支える環境が整い、スポーツ活動に参画する市民が増加しています。	
	指標	項目	単位	現状値 (R1)	目標値 (R7)
			スポーツを「する・観る・支える」市民の割合 (まちづくりアンケート)	%	17.7 (R2)
	現状と課題	●施設の整備や、スポーツ合宿・大会等の誘致活動により、様々なスポーツや複合的な目的での利用が増加しているため、多様なニーズに対応できるよう受入態勢の強化が必要です。	目指す姿	●多様なニーズに対応できる受入態勢が整い、多くのスポーツ合宿や大会が行われ、スポーツによる地域の活性化が図られています。	
	指標	項目	単位	現状値 (R1)	目標値 (R7)
		スポーツ大会・合宿への参加者数 (年間)	人	3,268	31,000



施策1

ライフステージに応じたスポーツ活動の推進

スポーツを通じて体力や社会性を養い、スポーツ好きな子どもを育成するため、幼少期からのスポーツ活動を推進するとともに、市民一人ひとりが、生涯にわたり心身ともに健康な生活が送れるよう、誰もが気軽に取り組めるスポーツ機会の提供が必要です。そのため、年代、運動能力や体力の違いに応じたスポーツ活動を推進します。

【主な取り組み】

重点	取り組み	主な内容	担当課
経地	「1市民1スポーツ」の推進	<ul style="list-style-type: none"> ○【協】生きがいや健康づくりのための生涯スポーツの普及・啓発 ○【協】関係団体と連携した軽スポーツの普及促進 ○障がい者スポーツの普及 	スポーツ振興課 社会福祉課
	公民館等と連携した生涯スポーツの普及	<ul style="list-style-type: none"> ○公民館活動等と連携した軽スポーツ教室等の開催 ○地区の公共施設など身近な場所でのスポーツに親しむ機会の提供 	スポーツ振興課 社会教育課

施策2

スポーツ活動の支援

競技力向上や少年スポーツ活動の充実を図るため、ハード面やソフト面など様々な側面から継続的な支援を行う必要があります。このため、スポーツを支える指導者の育成や、大会等を支えるボランティアの発掘、スポーツに親しむための環境整備を行うなど、スポーツ活動の支援を行います。

【主な取り組み】

重点	取り組み	主な内容	担当課
	競技スポーツ活動支援	<ul style="list-style-type: none"> ○全国大会出場者への激励会開催 ○【協】スポーツ協会等との連携による競技力向上のための講習会・交流会等の開催 ○スポーツ強化種目指定による競技団体の支援 	スポーツ振興課
	子どもたちのスポーツ活動支援	<ul style="list-style-type: none"> ○スポーツ少年団、少年スポーツ団体等への活動助成と連携の強化 ○スポーツコミッション少年スポーツ部会の強化 	スポーツ振興課
	スポーツを支える人材の確保・資質向上	<ul style="list-style-type: none"> ○スポーツコミッション指導者部会の強化 ○スポーツボランティアの発掘 	スポーツ振興課
経	スポーツに親しむための環境整備	<ul style="list-style-type: none"> ○計画的な施設の修繕・改修と器具の整備 ○ICTを活用した利用予約窓口の一括管理体制の整備、運営強化 	スポーツ振興課

施策3

スポーツツーリズムの推進

スポーツに関心をもち、スポーツを「する・観る・支える」市民を増やすための取り組みとして、一流アスリートのプレーに触れ、スポーツの価値や魅力を感じる機会や、子どもたちが夢や憧れをもち、競技スポーツに取り組むきっかけづくりが必要です。また、スポーツ施設の予約管理をはじめ、宿泊施設の案内や、観光要素も含めた複合的な目的での利用など、多様化するニーズに対応するため、スポーツ合宿や大会等の受入態勢を強化するとともに、スポーツによる交流人口を増やし、全国・世界規模の大会やイベント、合宿等を誘致するなど、地域経済の活性化も視野にスポーツツーリズムを推進します。

【主な取り組み】

重点	取り組み	主な内容	担当課
経	スポーツの魅力発信	○郡上にゆかりのあるスポーツ選手を通じたプロモーション活動の実施 ○一流アスリートによるスポーツ教室の開催 ○ウインタースポーツ等、地域の特色を活かしたスポーツ種目の普及推進	スポーツ振興課
経	スポーツ大会・合宿等の誘致活動	○全国・世界規模のスポーツ大会やイベント・合宿等の誘致 ○県・東海・全国大会や交流試合の開催支援	スポーツ振興課 観光課
経	スポーツコミッションの機能強化	○スポーツコミッションの運営体制強化支援 ○スポーツ大会・イベントの企画運営 ○スポーツ合宿や大会等の受入態勢の強化	スポーツ振興課

関連する個別計画

- 第2次郡上市教育大綱
- 郡上市教育振興基本計画（第3期）

方針4

生涯学習の充実を図り地域を担う人材育成の機会を広げます

分野 方針 施策 4-4-1 【施策1】 公民館活動 の充実	現状と課題	●少子化や高齢化により、公民館活動への参加者の減少や固定化が進行する中で、より多くの地域住民が参加できる場づくりとして、地域の特色を活かした幅広い取り組みや活動を行う必要があります。	目指す姿	●より多くの市民が公民館活動を理解し、気軽に集い、学びの場として自ら活動に参加しています。	
	指標	項目	単位	現状値 (R1)	目標値 (R7)
		公民館活動の参加者数 (年間)	人	27,621	30,000
分野 方針 施策 4-4-2 【施策2】 生涯学習の 拡充	現状と課題	●生涯学習講座等への受講者が固定化しつつあり、また、世代によるニーズが多様化していることから、幅広い年代を対象とする講座の開催が求められています。	目指す姿	●学びの場に参加する市民が増え、学んだことや経験を生かすことで担い手が育成され、地域社会に参画し貢献しています。	
	指標	項目	単位	現状値 (R1)	目標値 (R7)
		生涯学習講座の参加者数 (年間)	人	4,047	4,500
分野 方針 施策 4-4-3 【施策3】 読書活動の 推進	現状と課題	●中高生の読書離れや図書館利用者の偏りを防ぐため、7館相互の連携及び園・学校との連携と、家読(うちどく)の取り組みをさらに推進する必要があります。	目指す姿	●各家庭に「家読」の習慣が根付き始めることによって、中高生の読書離れに歯止めがかかるとともに、青年層や壮年層の図書館の利用が増えています。	
	指標	項目	単位	現状値 (R1)	目標値 (R7)
		「読書が好き」という中学生の割合 (子どもの読書環境アンケート)	%	69.5	71.0



施策1

公民館活動の充実

地域住民が生涯学び続けるための機会と地域住民が集う場の提供を目的として、公民館講座の実施や各種イベントを開催するとともに、サークル活動を支援します。また、それぞれの地区公民館が地域の自然や文化、人材を活用した特色ある活動や交流を進め、地域の活性化を図るとともに、地域コミュニティづくりを支援します。

【主な取り組み】

重点	取り組み	主な内容	担当課
	公民館活動の推進	<ul style="list-style-type: none"> ○地域の課題に取り組み特色を活かした公民館活動の展開 ○地域住民のニーズに合った学習の場の創出 ○学校や自治会等と公民館との連携体制の整備 ○各地区公民館における各種催しの開催や活動発表機会の創出 ○公民館まつりの開催 	社会教育課
	公民館施設の整備	<ul style="list-style-type: none"> ○地区公民館拠点機能の整備 ○安全で快適な施設利用のための計画的な修繕 	社会教育課

施策2

生涯学習の拡充

少子高齢化、人々のライフスタイルや価値観が多様化する社会において、子どもから大人まで、その発達段階やニーズに応じた学習機会の充実が必要です。そのため、関係機関と連携し様々な生涯学習の場を提供するとともに、市民による自主的な学習活動の支援、講師などの人材発掘を行います。また、学ぶことを通じて深めた知識や高めた技能を地域づくりに活かします。

【主な取り組み】

重点	取り組み	主な内容	担当課
	様々な学習の場づくり	<ul style="list-style-type: none"> ○多様化するニーズに合わせた講座の実施 ○「まなびネット郡上」による生涯学習情報の提供 ○「市民アイデア講座のひろば」など学習活動の成果を発表する機会の提供 ○新型コロナウイルス感染症の拡大防止を図るためのオンライン講座の開催 	社会教育課
	指導者の発掘と登録	<ul style="list-style-type: none"> ○【協】「市民アイデア講座」の開設支援 ○【協】「市民アイデア講座」の講師の育成 ○【協】市民自らが開設する講座への講師の紹介など情報の提供 	社会教育課

施策3

読書活動の推進

生活を切り拓く力を育むための「主体的・対話的で深い学び」を目指して、家庭や学校等との連携により、「家読（うちどく）」を中心として子どもの読書活動の活性化を図ります。
また、7館が連携したきめ細やかなサービスにより、市民が読書に親しみ図書に触れることのできる機会の充実を図ります。

【主な取り組み】

重点	取り組み	主な内容	担当課
	家庭での読書活動の推進	○家族で本を読んでコミュニケーションを楽しむ家読（うちどく）の啓発と実施 ○ブックスタート事業の実施 ○これだけは読みたい100冊運動の実施	社会教育課 学校教育課
	学校図書館と市立図書館の連携	○移動図書館の実施 ○出前授業の実施 ○郡上学や命のカリキュラム、郡上市教科スタンダードの活用を支援するための図書の紹介 ○学校司書や図書館担当教師等との合同研修や連絡会等の実施	社会教育課 学校教育課
	図書館利用の拡大	○【協】ボランティアによるおはなし会やおとなの学校など、創意工夫を凝らした行事やイベントの開催 ○計画的な図書の購入によるバランスのとれた蔵書や、利用者の立場に立った環境づくり	社会教育課

関連する個別計画

- 第2次郡上市教育大綱
- 郡上市教育振興基本計画（第3期）
- 郡上市子ども読書活動推進計画（第3次）

方針5

郡上のこれまでと今を学び、郡上のこれからを考え行動する「郡上学」を推進します

分野 方針 施策 4-5-1 【施策1】 総合的な郡 上学の推進	現状と課題	●郡上の自然、歴史、文化、産業などを学ぶ「郡上学」を推進するためには、地域人材の活用による公民館活動などの一層の充実が求められています。	目指す姿	●郡上のことを学び考えることで、地域資源を活用した活動が活発化し、郡上に誇りをもっている「郡上人」が育っています。	
	指標	項目	単位	現状値 (R1)	目標値 (R7)
		自分の住んでいる地域に誇りを感じている市民の割合（まちづくりアンケート）	%	54.0 (R2)	60.0
分野 方針 施策 4-5-2 【施策2】 「子どものための郡上学」の実践	現状と課題	●小・中学校で、各地域の特色を土台とした郡上学が実践されています。これからも地域を深く知り、地域の住民と関わりながら学ぶ学習を積み重ね、地域に愛着と誇りを持ち、地域のこれからを考え、行動できる「郡上人」の育成が求められています。	目指す姿	●子どもたちが地域に愛着と誇りを持ち、地域のために自らできることを考え、行動することができています。	
	指標	項目	単位	現状値 (R1)	目標値 (R7)
		「地域や社会をよくするために何をすべきかを考えることがある」児童生徒の割合（全国学力・学習状況調査）	%	小 55.1 中 53.2	小 65.0 中 65.0



施策1

総合的な郡上学の推進

市民が郡上の自然、歴史、文化、産業などの特色や価値の理解を深め、地域の伝統的な行事、伝統芸能の保存と伝承に寄与する活動などに積極的に取り組めるよう、生きがいと希望に満ちたまちづくりを進めるとともに、次代を担う人材を育てる必要があります。そのため、地域での体験や講座等を通してふるさとを深く学ぶ「郡上学」を推進します。

【主な取り組み】

重点	取り組み	主な内容	担当課
子地	郡上学の普及啓発	○Good郡上プロジェクトの開催 ○郡上かるた大会の開催	政策推進課 社会教育課 学校教育課
	郡上学講座の開催	○地域公民館講座の開催 ○各課主催講座の開催	社会教育課 全課

施策2

「子どものための郡上学」の実践

郡上の豊かな自然や文化、それに携わる地域の人と出会う学習を通して、ふるさとの自然や文化、人の素晴らしさを実感し、郡上で育ち、暮らしてきたことに愛着と誇りをもてるような教育を進めます。そして、将来、郡上で暮らすことになろうが、郡上を離れることになろうが、郡上について学んだことが、その子にとっての財産となるような「郡上学」を推進します。

【主な取り組み】

重点	取り組み	主な内容	担当課
子	ふるさとを愛する心を育てる教育の充実	○ふるさと学習 ・各校の特色ある郡上学の実施 ・「小・中学校郡上おどり発表会」の実施 ・フィールドミュージアムと連携した短歌学習等、文化施設を活用した地域学習 ・小5、中1での市内での宿泊体験学習の支援 ○山と川の学習 ・山や川に親しみ、環境保全等について考える体験学習 ○しごとの学習 ・郡上の産業や仕事について知り、自分の将来について考える学習 ○共に生きる学習 ・【協】市民協働センターと連携した、地域の課題を知り、これからを考える学習 ・【協】社会福祉協議会等と連携した福祉やボランティア等をテーマとした講座の実施	学校教育課 社会教育課

関連する個別計画

- 第2次郡上市教育大綱
- 郡上市教育振興基本計画（第3期）